菅原一秀経済産業副大臣及び平　将明経済産業大臣政務官との懇談について

本会は、平成25年３月７日（木）経済産業省副大臣室において、菅原一秀経済産業副大臣及び平　将明経済産業大臣政務官との懇談を行いました。懇談には大村功作会長をはじめ、田中　彰副会長、上原洋一副会長、田口　薫副会長、堀越達哉副会長、髙橋　功副会長、堀内　忠専務理事の７人が出席致しました。

大村会長から、お二人には日頃より本会に対し、大変ご支援ご協力をいただいているお礼と、大変お忙しい中この様な特別な機会をもうけていただいたお礼を述べた後、懇談に入りました。

まず大村会長から、「厚生年金基金制度の見直し」、「中小企業における賃金引き上げ」については、喫緊の問題として取り組んでいただきたい旨の要望を致しました。

また、各副会長からは、商店街のみならず各個別の商店への支援策の強化、輸出業者への消費税還付問題、消費税の免税と簡易課税適用売上の引き上げ問題等についての意見、要望が出されました。

最後に大村会長より、菅原一秀経済産業副大臣及び平　将明経済産業大臣政務官に要望書を手渡し、懇談を終了しました。

平成２５年３月７日

要　望　書

東京都中小企業団体中央会
会　長　大　村　功　作

１．厚生年金基金制度の見直しについて

基金加入の中小企業が事業を継続、存続できるよう、基金が解散する条件を緩和し、解散を希望する基金の損失拡大を防止するとともに、基金が解散した場合の代行部分の返済義務について、特段の措置を講じていただきたい。

２．中小企業における賃金引き上げについて

中小企業が従業員の賃金を引き上げるためには、親会社の適正価格での発注が欠かせず、ましてや、親会社が自社の従業員の賃金を引き上げるための原資として、下請けに対する発注価格を引き下げるようなことがないよう、関係機関による指導・監督に努めていただきたい。

以　上